

MHAMライフ ナビゲーション ファンド

[MHAMライフナビゲーション 2050・MHAMライフナビゲーション 2040・
MHAMライフナビゲーション 2030・MHAMライフナビゲーション インカム]
追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年7月1日～2026年6月30日

第16期末 (2026年6月30日)		
	MHAMライフナビゲーション 2050	
基準価額	31,271円	
純資産総額	795百万円	
第16期	騰落率	21.0%
	分配金合計	330円
第26期末 (2026年6月30日)		
	MHAMライフナビゲーション 2040	MHAMライフナビゲーション 2030
基準価額	17,663円	13,346円
純資産総額	2,662百万円	1,949百万円
第26期	騰落率	13.4%
	分配金合計	180円
	MHAMライフナビゲーションインカム	
基準価額	12,194円	
純資産総額	485百万円	
第26期	騰落率	1.8%
	分配金合計	50円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

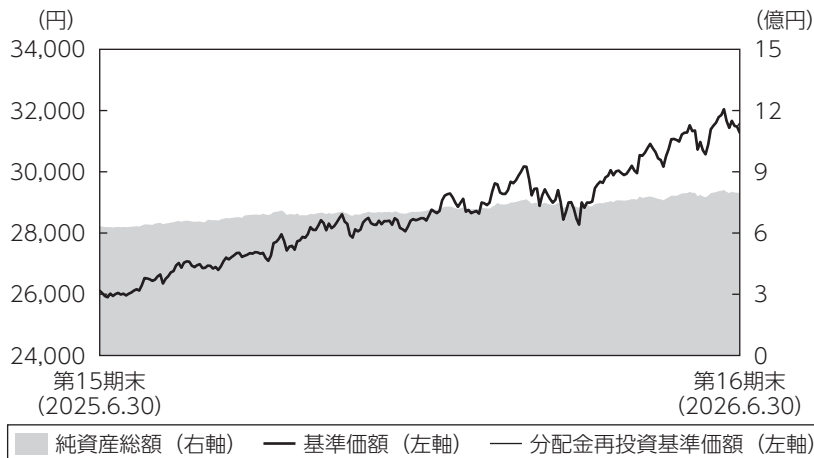
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

MHAMライフ ナビゲーション 2050

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	53.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△5.0%
MHAM海外株式マザーファンド	34.0%
MHAM海外債券マザーファンド	14.2%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.7%

1 万口当たりの費用明細

項目	第16期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	409円	1.430%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は28,616円です。
（投信会社）	(145)	(0.506)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(239)	(0.836)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(25)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	25	0.088	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(25)	(0.088)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	1	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(1)	(0.003)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	40	0.138	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(38)	(0.134)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	475	1.659	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

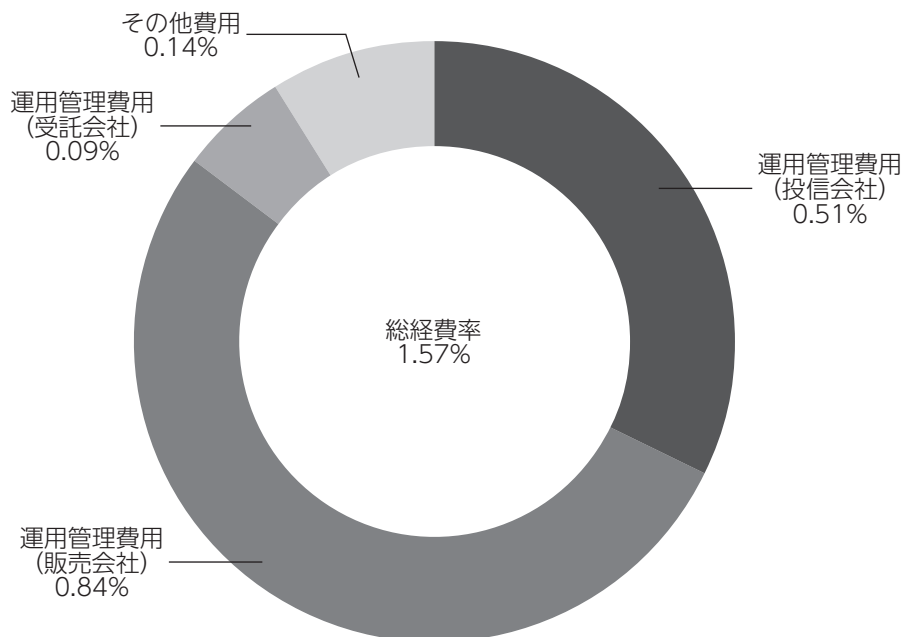
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



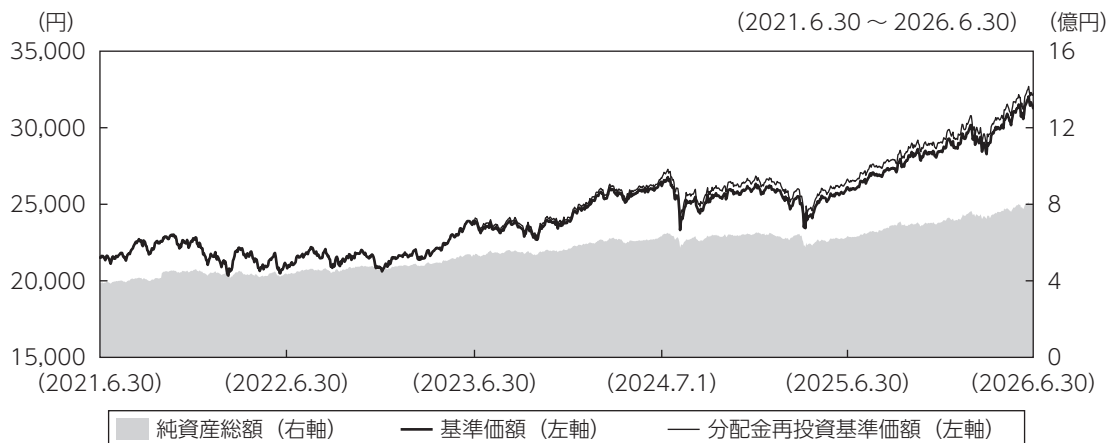
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

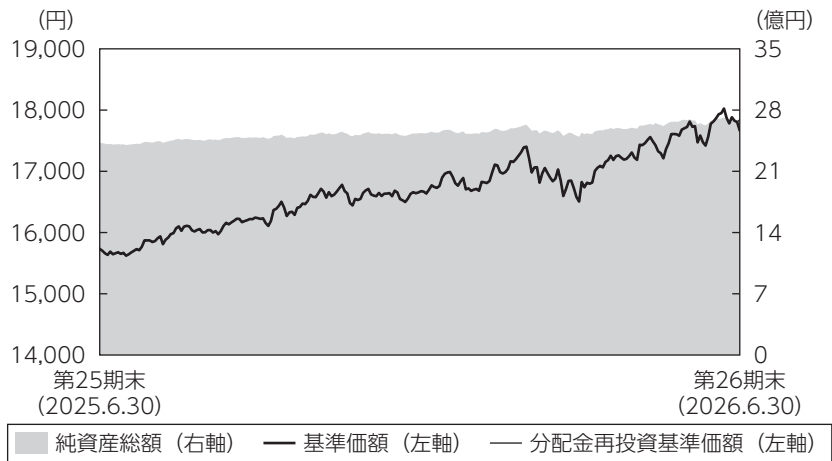
(注3) 分配金再投資基準価額は、2021年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2021年6月30日 期首	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日	2026年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	21,517	20,995	23,707	26,192	26,114	31,271
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	210	270	30	330
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△2.4	13.9	11.6	△0.2	21.0
参考指数の騰落率 (%)	—	0.7	13.9	15.0	1.2	19.0
純資産総額 (百万円)	386	436	532	630	633	795

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

MHAMライフ ナビゲーション 2040

基準価額等の推移



第26期首：15,733円
第26期末：17,663円
(既払分配金180円)
騰落率：13.4%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	53.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△5.0%
MHAM海外株式マザーファンド	34.0%
MHAM海外債券マザーファンド	14.2%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.7%

1 万口当たりの費用明細

項目	第26期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	221円	1.320%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,707円です。
（投信会社）	（ 77）	(0.462)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(129)	(0.770)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 15）	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.063	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 11）	(0.063)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 0）	(0.002)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	17	0.104	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 17）	(0.100)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 1）	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	249	1.489	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

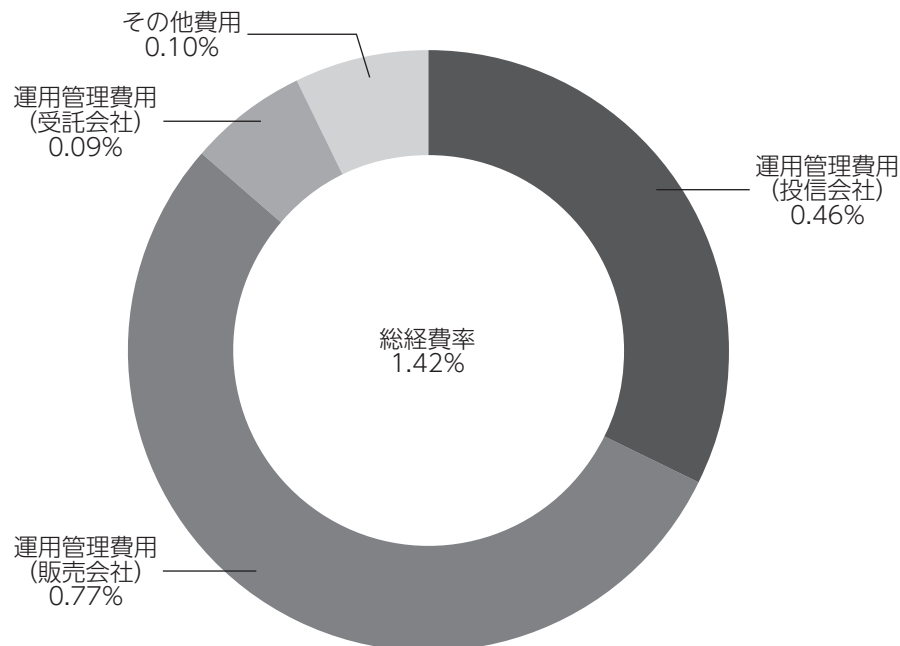
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.42%です。



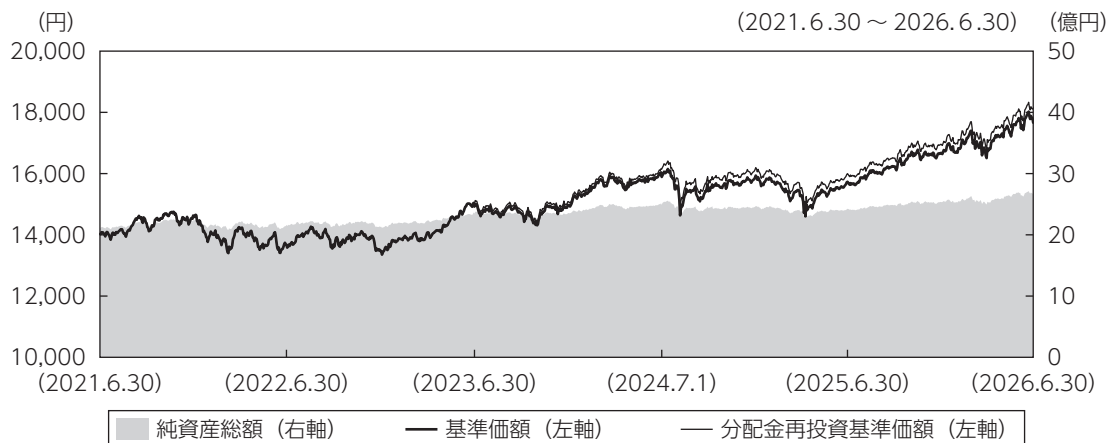
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



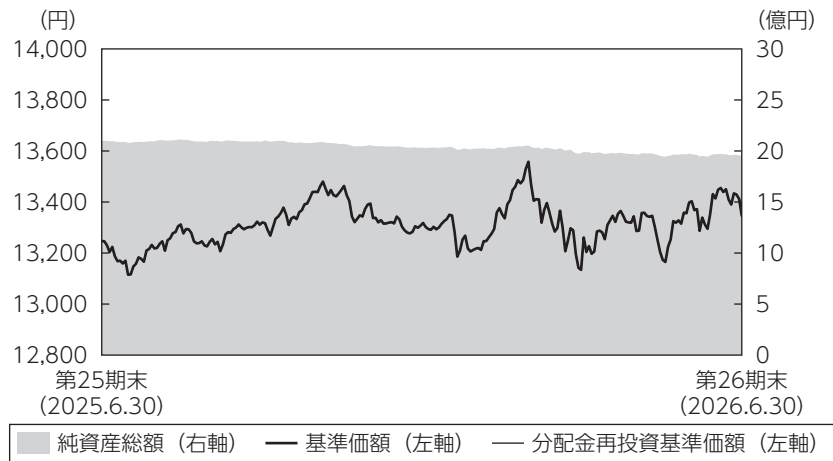
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2021年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

		2021年6月30日 期首	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日	2026年6月30日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	14,024	13,664	14,922	15,890	15,733	17,663
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	0	110	140	10	180
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	△2.6	10.0	7.4	△0.9	13.4
参考指数の騰落率	(%)	—	0.0	10.2	9.8	0.2	11.9
純資産総額	(百万円)	2,100	2,160	2,347	2,489	2,425	2,662

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

基準価額等の推移



第26期首：13,247円
第26期末：13,346円
(既払分配金40円)
騰落率：1.0%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	53.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△5.0%
MHAM海外株式マザーファンド	34.0%
MHAM海外債券マザーファンド	14.2%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.7%

1 万口当たりの費用明細

項目	第26期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	161円	1.210%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,312円です。
（投信会社）	（ 57）	（0.429）	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 92）	（0.693）	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 12）	（0.088）	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.023	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
（株式）	（ 3）	（0.023）	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 0）	（0.001）	
(d) その他費用	5	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 5）	（0.035）	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 1）	（0.004）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.000）	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	169	1.272	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

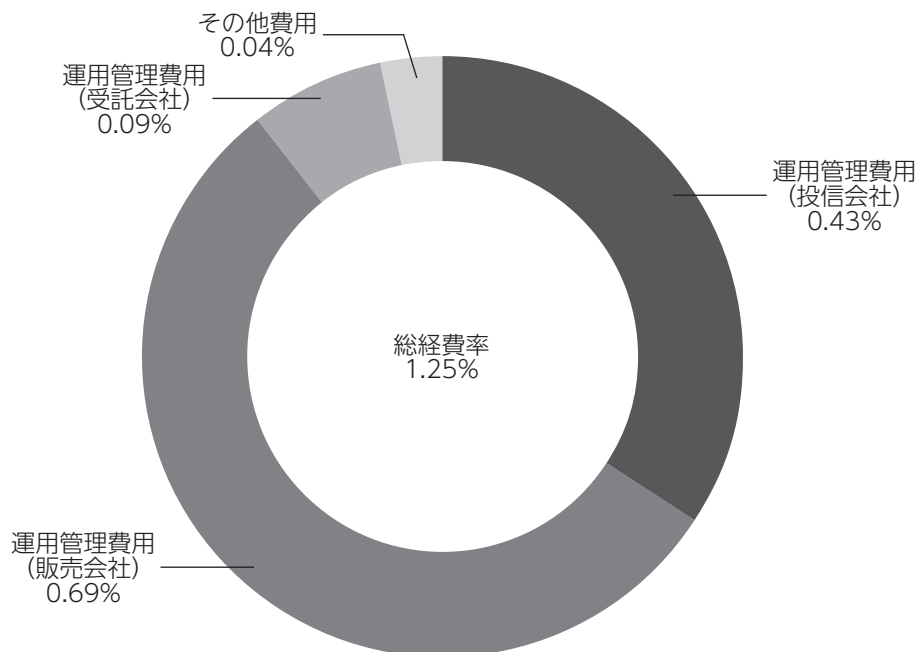
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.25%です。



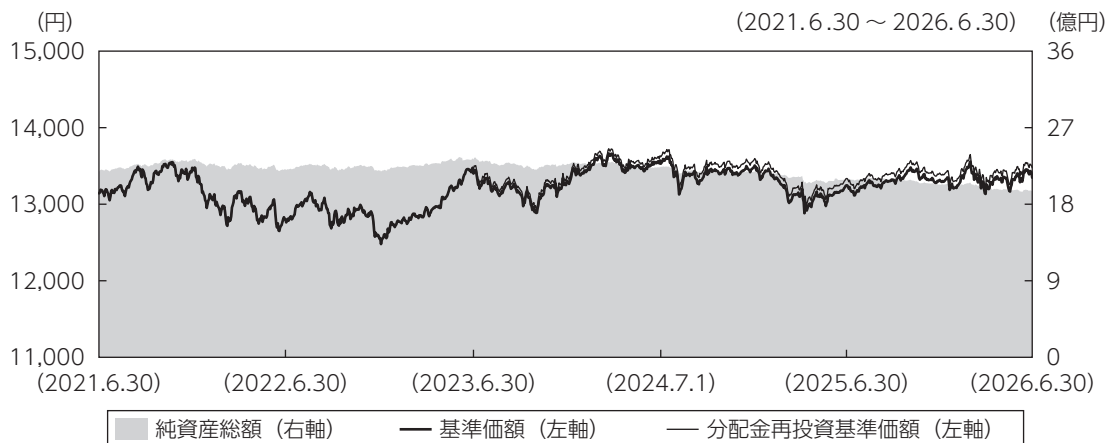
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



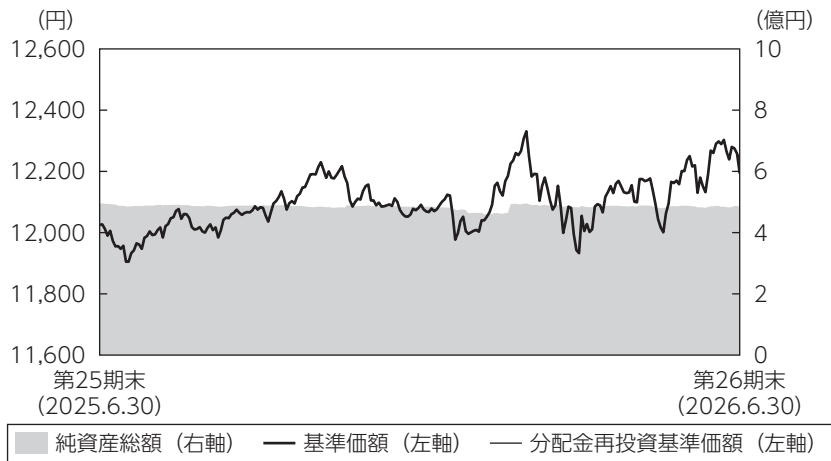
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2021年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

		2021年6月30日 期首	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日	2026年6月30日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	13,142	12,800	13,400	13,529	13,247	13,346
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	0	60	30	0	40
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	△2.6	5.2	1.2	△2.1	1.0
参考指数の騰落率	(%)	—	△0.8	5.6	2.5	△1.2	0.6
純資産総額	(百万円)	2,179	2,209	2,325	2,234	2,100	1,949

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

MHAMライフ ナビゲーション インカム

基準価額等の推移



第 26 期 首 : 12,025円
第 26 期 末 : 12,194円
(既払分配金50円)
騰 落 率 : 1.8%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は上昇しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	53.0%
MHAM日本債券マザーファンド	△5.0%
MHAM海外株式マザーファンド	34.0%
MHAM海外債券マザーファンド	14.2%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.7%

1 万口当たりの費用明細

項目	第26期		項目の概要
	(2025年7月1日 ～2026年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	133円	1.100%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,099円です。
（投信会社）	（ 61）	(0.506)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 61）	(0.506)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 11）	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
（株式）	（ 3）	(0.025)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 0）	(0.001)	
(d) その他費用	5	0.045	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 5）	(0.041)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 0）	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	142	1.171	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

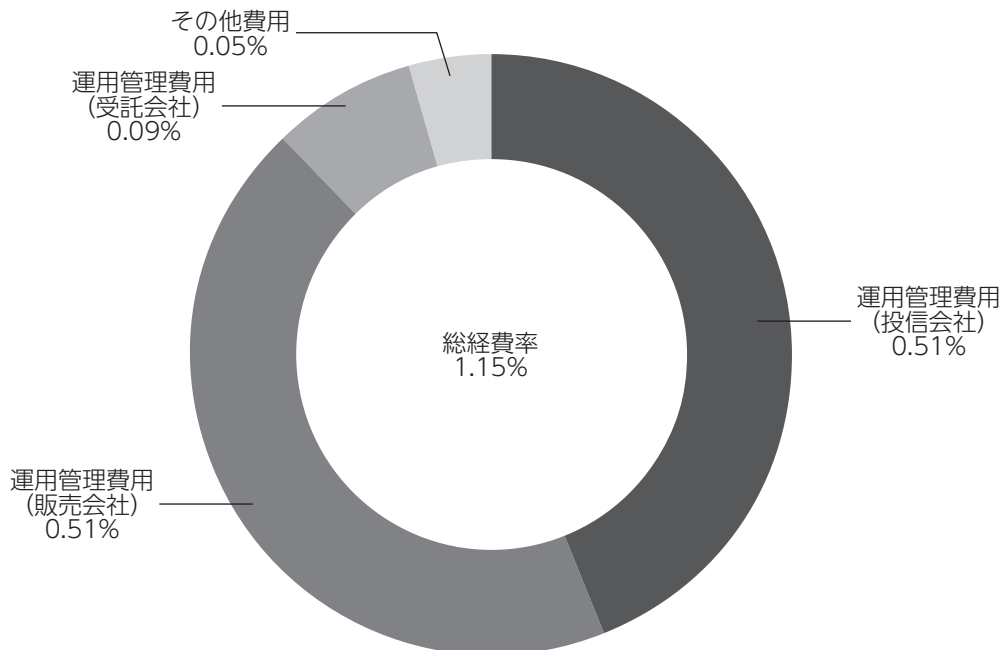
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



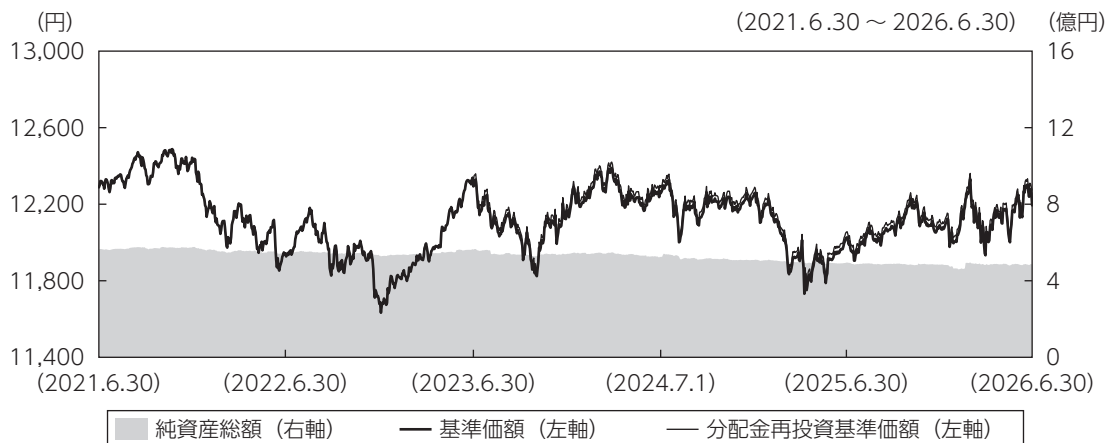
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2021年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2021年6月30日 期首	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日	2026年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	12,288	11,942	12,293	12,257	12,025	12,194
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	30	0	0	50
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△2.8	3.2	△0.3	△1.9	1.8
参考指数の騰落率 (%)	—	△1.6	3.7	0.7	△1.2	1.2
純資産総額 (百万円)	562	546	562	524	494	485

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

■ 投資環境

● 国内株式市況

期初から2026年2月にかけては自民党総裁選で高市氏が選出され、衆議院解散総選挙にて自民党が大勝したことから積極財政政策や成長戦略への期待が高まり、上昇しました。3月下旬にかけて中東情勢の緊迫化により原油価格が急騰したことから景気減速懸念が高まり、調整する局面はありましたが、緊張緩和への期待やAI（人工知能）関連銘柄の上昇などを背景に、期末にかけて反発して推移し、期を通じては上昇して終わりました。

● 国内債券市況

国内債券市場は、NOMURA-BPI総合でみると、6.3%下落しました。期初1.420%で始まった新発10年国債利回りは、高市政権による財政拡張的な政策が警戒される中、日銀が物価の上昇や良好な賃金動向を背景に2025年12月と2026年6月に利上げを実施したことで上昇し、2.670%で期末を迎えました。

● 海外株式市況

外国株式市場は上昇しました。期初から2026年2月にかけては、堅調な企業決算などを背景に底堅く推移したものの、FRB（米連邦準備理事会）の利下げ観測の後退などが重石となり、おおむね横ばいで推移しました。その後、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の上昇やインフレ再燃懸念などから、3月下旬にかけて大きく調整する局面がありましたが、緊張緩和への期待やAI関連銘柄の上昇などを背景に、期末にかけて反発して推移しました。

● 海外債券市況

米国10年国債利回りは上昇しました。米雇用統計の悪化などを受けて低下した後、次期FRB議長人事への思惑や米欧貿易摩擦への懸念、イラン情勢を受けた利上げ観測の高まりなどから上昇しました。ドイツ10年国債利回りは上昇しました。ドイツが来年度予算案で国防費を大幅に増額したことや、ECB（欧州中央銀行）がインフレ懸念を背景に利上げを実施したことなどから上昇しました。

● 短期金融資産市況

無担保コール翌日物金利は0.47%台の水準で始まりましたが、2025年12月、2026年6月に日銀が政策金利を引き上げたことから同金利は段階的に上昇し、期末にかけては0.97%台の水準で推移しました。

■ ポートフォリオについて

●MHAMライフ ナビゲーション 2050

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

●MHAMライフ ナビゲーション 2040

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

●MHAMライフ ナビゲーション 2030

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

●MHAMライフ ナビゲーション インカム

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

●MHAM日本株式マザーファンド

企業調査による利益成長性の分析及び株価バリュエーション分析等に基づき個別企業の投資価値判断を行い、中長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に投資しました。主な購入銘柄は、住友不動産、東京海上ホールディングス、豊田通商などです。一方で、当面の業績動向が相対的に見劣りすると予想される銘柄などを売却しました。主な売却銘柄は、丸紅、T&Dホールディングス、鹿島建設などです。

〔組入上位業種〕

期末		
順位	業種	比率
1	電気機器	30.6%
2	銀行業	10.9%
3	情報・通信業	6.4%
4	卸売業	5.9%
5	機械	4.5%
6	小売業	4.2%
7	輸送用機器	4.2%
8	サービス業	3.9%
9	化学	3.4%
10	非鉄金属	3.1%

(注) 比率はMHAM日本株式マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

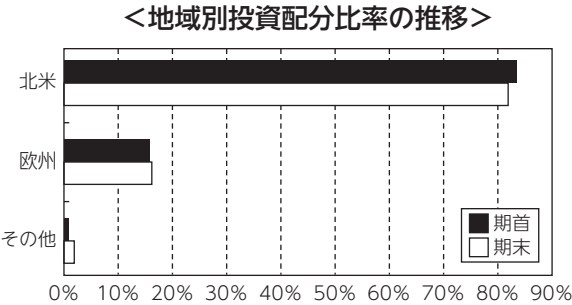
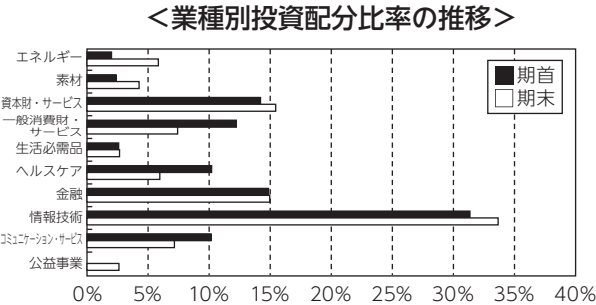
●MHAM日本債券マザーファンド

金利戦略は金利上昇を見込み、修正デュレーション（金利感応度）をベンチマーク対比短期化とする戦略を継続し、金利が大きく上昇した局面ではその幅を縮小させました。残存年限別構成戦略は、5年～20年ゾーンのアンダーウェイトを基本としました。種別構成戦略は、事業債のオーバーウェイトを維持しました。また、債券組入比率は高位を維持しました。

●MHAM海外株式マザーファンド

各国の景気動向や金融政策、企業業績見通しなどを見極めつつ、銘柄入替や保有比率調整を実施しました。業種配分では情報技術や資本財サービスなどのウェイトを高めました。株式組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジは行いませんでした。上記の運用を行った結果、基準価額は上昇しました。主な上昇要因として、保有銘柄であるアルファベット（米国、コミュニケーションサービス）の株価上昇などが挙げられます。

期首：2025年6月30日 期末：2026年6月30日



〔組入上位銘柄〕

期末			
順位	銘柄	国または地域/業種	比率
1	NVIDIA CORP	アメリカ/半導体・半導体製造装置	5.6%
2	ALPHABET INC-CL A	アメリカ/メディア・娯楽	5.2%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ/一般消費財・サービス流通・小売り	3.5%
4	APPLE INC	アメリカ/テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.4%
5	MICRON TECH INC	アメリカ/半導体・半導体製造装置	3.1%

(注1) 比率はMHAM海外株式マザーファンドの株式合計に対する評価額の割合です。
(注2) 国は発行国または地域。

●MHAM海外債券マザーファンド

ポートフォリオ全体の修正デュレーション（金利感応度）は期初ベンチマーク対比でアンダーウェイトとし、期中はオーバーウェイトからアンダーウェイトの間で機動的に運営しました。国別金利リスク配分は米国・ユーロ圏でオーバーウェイトからアンダーウェイトの間で運営し、期中は中国・豪州のオーバーウェイトや英国のアンダーウェイトなどを構築しました。通貨別配分は期中に米ドル・ユーロ・中国元をオーバーウェイトからアンダーウェイトの間で機動的に変更し、局面に応じて豪ドルのオーバーウェイトを構築しました。

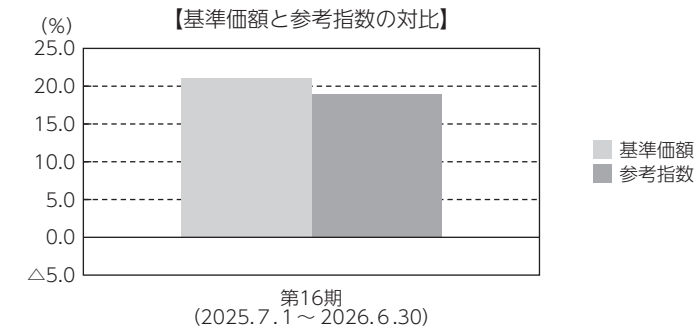
●MHAM短期金融資産マザーファンド

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

MHAMライフ ナビゲーション 2050

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年7月1日 ～2026年6月30日
当期分配金（税引前）	330円
対基準価額比率	1.04%
当期の収益	330円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	21,271円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

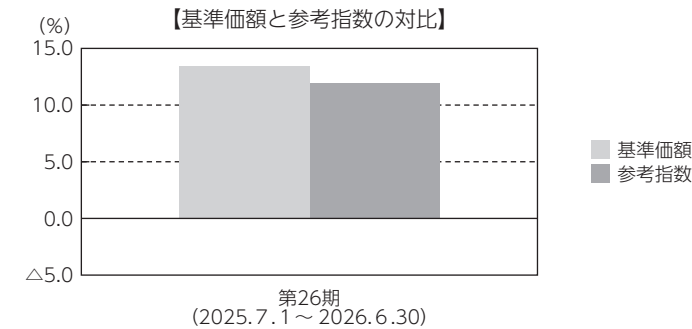
(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション 2040

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

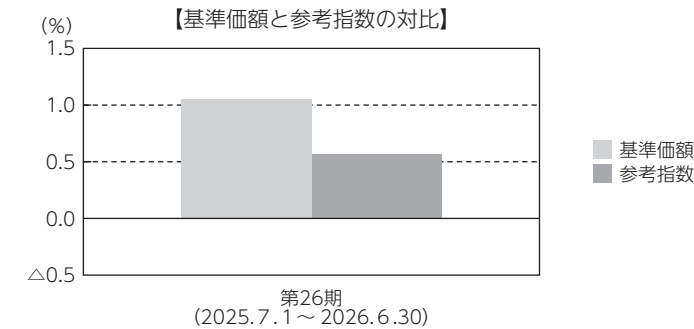
項目	当期
	2025年7月1日 ～2026年6月30日
当期分配金（税引前）	180円
対基準価額比率	1.01%
当期の収益	180円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	10,554円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年7月1日 ～2026年6月30日
当期分配金（税引前）	40円
対基準価額比率	0.30%
当期の収益	40円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,890円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

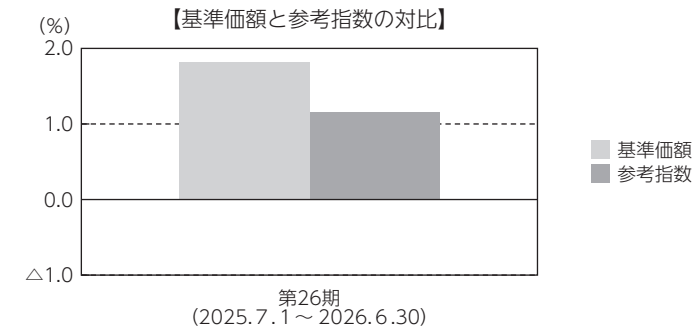
(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション インカム

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年7月1日 ～2026年6月30日
当期分配金（税引前）	50円
対基準価額比率	0.41%
当期の収益	50円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,742円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●MHAMライフ ナビゲーション 2050

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション 2040

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション 2030

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション インカム

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAM日本株式マザーファンド

今後の国内株式市場は、各国の金融政策の動向には留意が必要ですが、高市政権による経済対策などに下支えされ、堅調な業績成長から緩やかな上昇基調が続くものと予想します。

今期についても、中長期的に株主価値が高まっていく企業群で、且つバリュエーション面でも魅力が高いと見込まれる企業に選別投資していくことで、TOP1X対比での超過収益獲得に努めていきます。

●MHAM日本債券マザーファンド

中東紛争の影響によりグローバルにインフレ圧力がかかる中、日銀は物価安定目標に向け利上げを継続していくと予想され、金利は緩やかに上昇すると見込みます。金利戦略は、修正デュレーションを機動的に操作し、残存期間別構成戦略は、利回り曲線上で割安と判断する年限を厚めに保有します。種別構成・個別銘柄戦略は、信用力が安定的で、且つ利回り面で妙味があると判断される銘柄の組み入れを検討する方針です。

●MHAM海外株式マザーファンド

外国株式市場は、各国の金融政策を巡る思惑や企業業績への懸念などから短期的には不安定な相場展開も想定され、銘柄選択の重要性がより高まると考えます。引き続き各国のファンダメンタルズ（経済成長力、金利および企業業績見通しなど経済的基礎要因）分析に基づく国別投資魅力度の分析ならびに個別企業の投資価値判断を行い、中・長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に選別投資する方針です。株式組入比率は高位を維持します。為替ヘッジは行わない方針です。

●MHAM海外債券マザーファンド

先進国各国ではイラン情勢の激化懸念後退を受けて利上げ織り込みが後退する展開を見込みます。米国はF R B議長交代による姿勢変化が懸念されたものの直近のF O M C（米連邦公開市場委員会）では判断の先送り姿勢を示したことから、今後はインフレ鈍化を見込む中で金利低下を想定します。欧州はE C Bが利上げに転じたものの、ラガルド総裁はタカ派的トーンを抑え始めており、景気の減速感が一層強まる中で利上げ観測の後退余地は依然大きく、金利低下を見込みます。

●MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2026年6月の金融政策決定会合で、政策金利を1.0%に引き上げました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米で見られた形の急激な金利引き上げは回避すると想定されます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

お知らせ

約款変更のお知らせ

■各ファンドおよび各ファンドが投資対象とする「MHAM日本株式マザーファンド」、「MHAM日本債券マザーファンド」、「MHAM海外株式マザーファンド」、「MHAM海外債券マザーファンド」および「MHAM短期金融資産マザーファンド」において、「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。

(2026年4月1日)

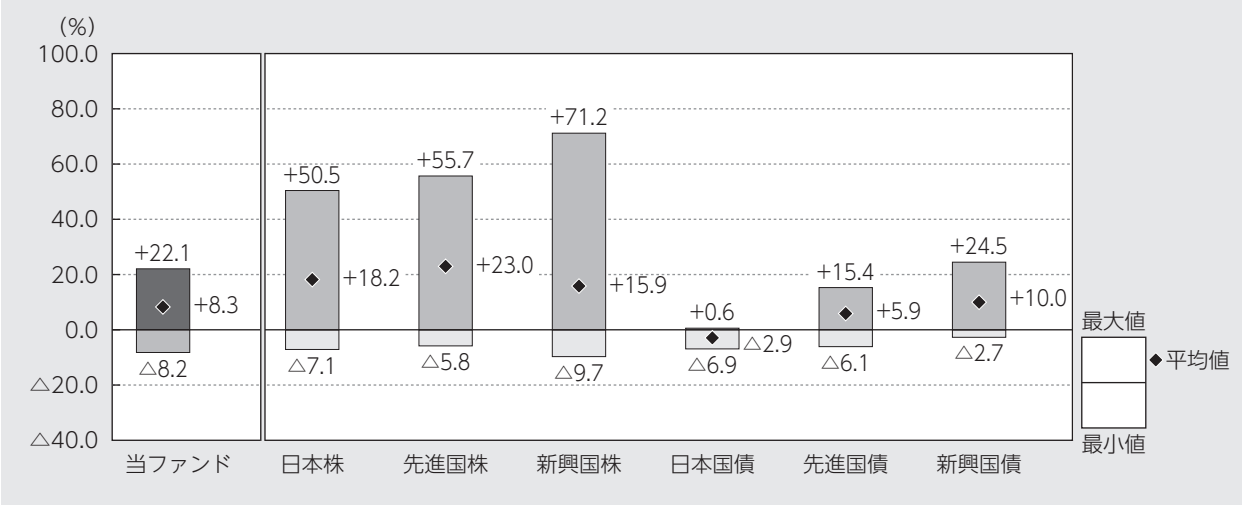
当ファンドの概要

■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

商 品 分 類	MHAMライフナビゲーション 2050	追加型投信／内外／資産複合
	MHAMライフナビゲーション 2040	
	MHAMライフナビゲーション 2030	
	MHAMライフナビゲーション インカム	
信 託 期 間	2000年7月28日（MHAMライフ ナビゲーション 2050は2010年7月1日）から無期限です。	
運 用 方 針	主としてわが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	MHAMライフナビゲーション 2050	MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券およびMHAM短期金融資産マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAMライフナビゲーション 2040	
	MHAMライフナビゲーション 2030	
	MHAMライフナビゲーション インカム	
	MHAM日本株式マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	MHAM日本債券マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
	MHAM海外株式マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の株式を主要投資対象とします。
	MHAM海外債券マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
	運 用 方 法	MHAMライフ ナビゲーション 2050、2040、2030には、それぞれ安定運用開始時期が定められており、当初設定以降、安定運用開始時期に近づくにしたがって、定期的に株式の組入の漸減と、公社債および短期金融商品の組入の漸増が行われることにより、株価等の変動リスクを低減させる運用を目指します。 MHAMライフ ナビゲーション インカムには安定運用開始時期が設定されていません。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分 配 方 針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲として、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して収益分配を決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

MHAMライフ ナビゲーション 2050



2021年7月～2026年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

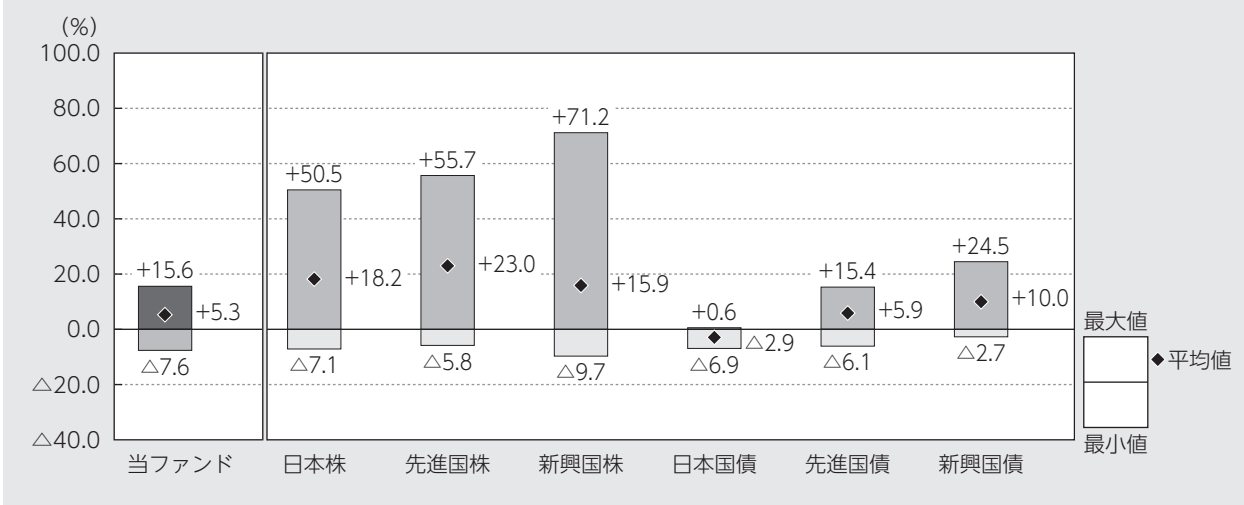
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

■ MHAMライフ ナビゲーション 2040



2021年7月～2026年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

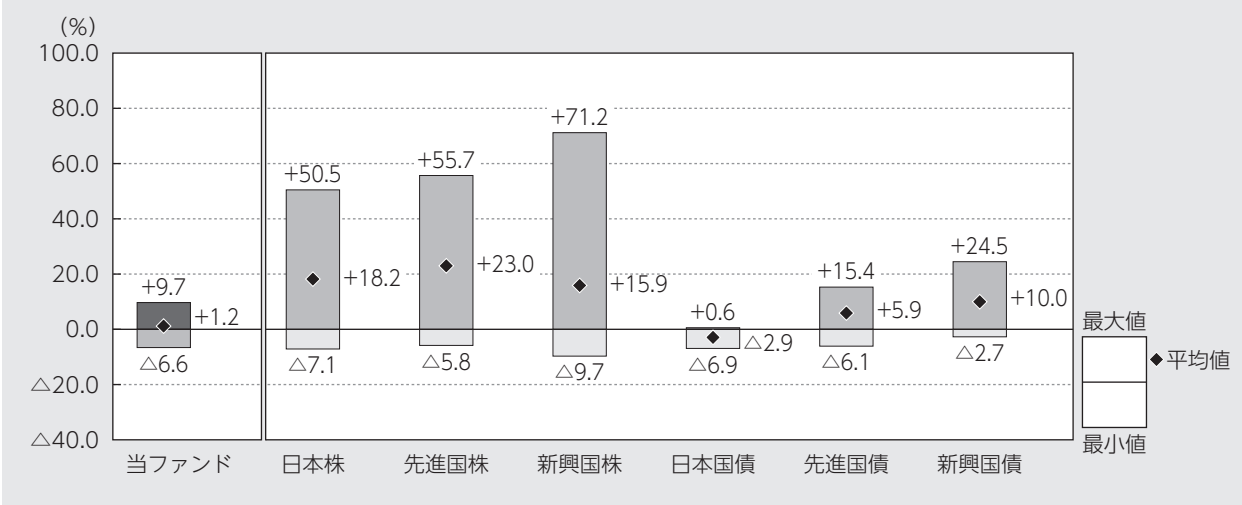
先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

*各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

MHAMライフ ナビゲーション 2030



2021年7月～2026年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

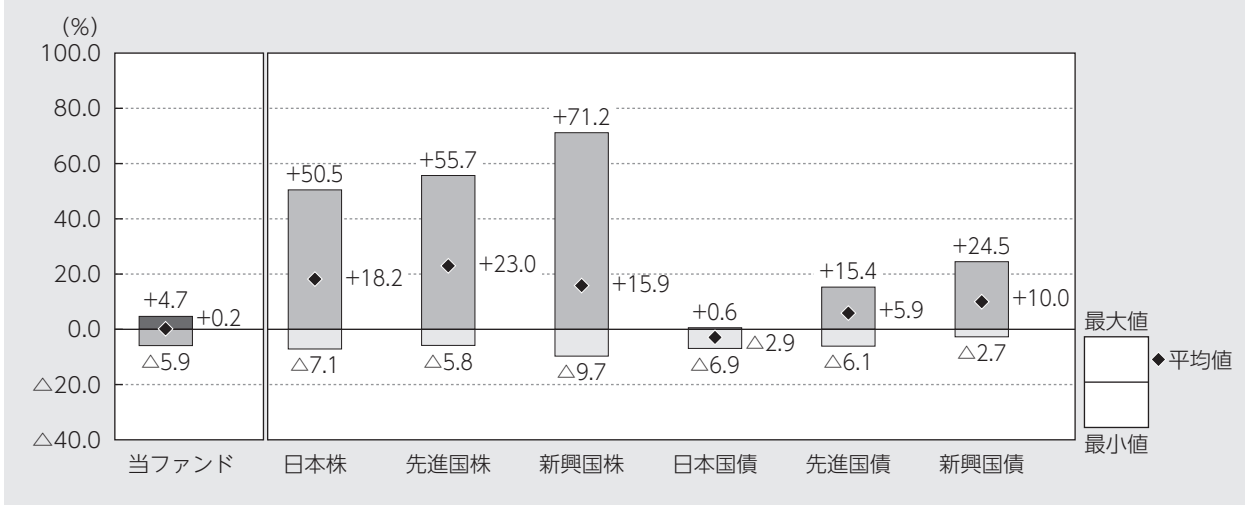
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

■ MHAMライフ ナビゲーション インカム



2021年7月～2026年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…NOMURA-BPI国債
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）
(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

MHAMライフ ナビゲーション 2050

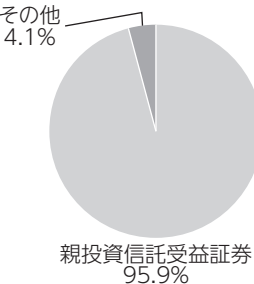
当ファンドの組入資産の内容（2026年6月30日現在）

◆組入ファンド等（組入ファンド数：5ファンド）

	当期末
	2026年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	35.8%
MHAM日本債券マザーファンド	32.3
MHAM海外株式マザーファンド	17.9
MHAM海外債券マザーファンド	9.6
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3
その他	4.1

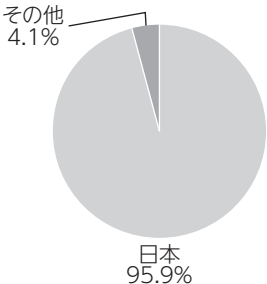
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

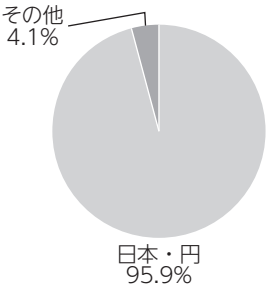


（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注2）現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2026年6月30日
純資産総額	795,987,544円
受益権総口数	254,544,595口
1万口当たり基準価額	31,271円

（注）当期中における追加設定元本額は47,055,044円、同解約元本額は35,258,404円です。

■ MHAMライフ ナビゲーション 2040

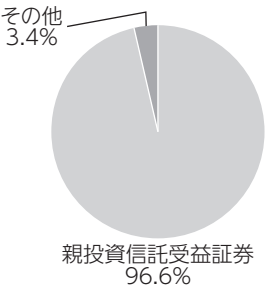
■ 当ファンドの組入資産の内容（2026年6月30日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2026年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	24.8%
MHAM日本債券マザーファンド	48.7
MHAM海外株式マザーファンド	12.9
MHAM海外債券マザーファンド	10.1
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.1
その他	3.4

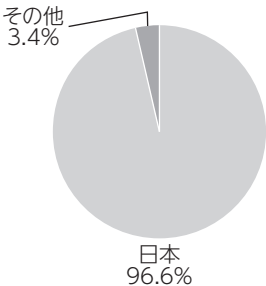
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

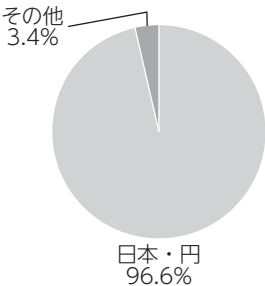


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



■ 純資産等

項目	当期末
	2026年6月30日
純資産総額	2,662,168,178円
受益権総口数	1,507,210,048口
1万円当たり基準価額	17,663円

(注) 当期中における追加設定元本額は139,260,532円、同解約元本額は173,729,829円です。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

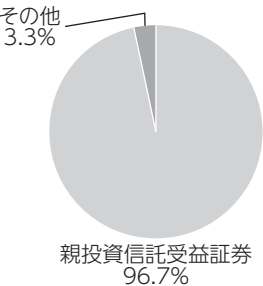
当ファンドの組入資産の内容（2026年6月30日現在）

組入ファンド等 (組入ファンド数：5 ファンド)

	当期末
	2026年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	8.7%
MHAM日本債券マザーファンド	81.0
MHAM海外株式マザーファンド	3.5
MHAM海外債券マザーファンド	3.3
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3
その他	3.3

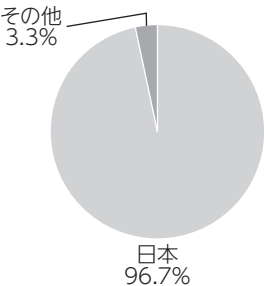
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

資産別配分

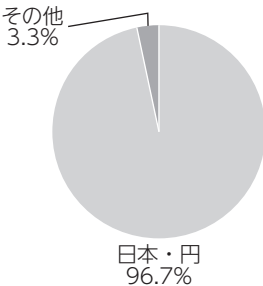


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

国別配分



通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2026年6月30日
純資産総額	1,949,099,561円
受益権総口数	1,460,394,443口
1 万口当たり基準価額	13,346円

(注) 当期中における追加設定元本額は122,627,901円、同解約元本額は248,047,648円です。

■ MHAMライフ ナビゲーション インカム

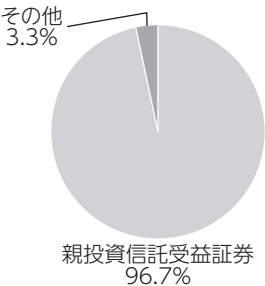
■ 当ファンドの組入資産の内容（2026年6月30日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5 ファンド)

	当期末
	2026年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	10.0%
MHAM日本債券マザーファンド	75.6
MHAM海外株式マザーファンド	5.5
MHAM海外債券マザーファンド	5.1
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.5
その他	3.3

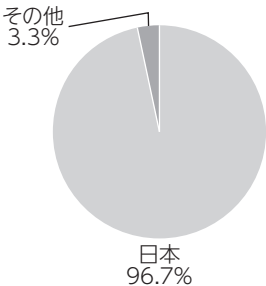
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

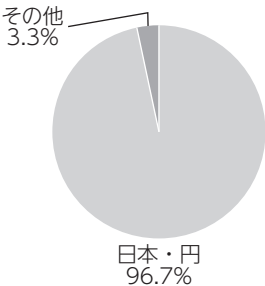


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



■ 純資産等

項目	当期末
	2026年6月30日
純資産総額	485,239,073円
受益権総口数	397,944,616口
1万口当たり基準価額	12,194円

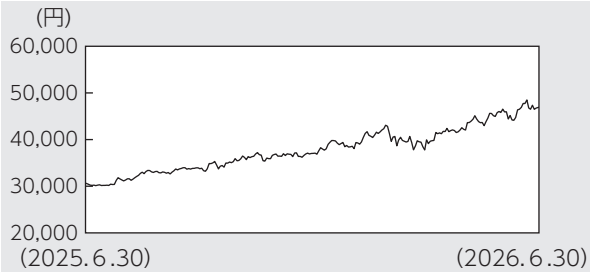
(注) 当期中における追加設定元本額は59,265,683円、同解約元本額は72,913,151円です。

MHAMライフ ナビゲーション ファンド

組入ファンドの概要

[MHAM日本株式マザーファンド]（計算期間 2025年7月1日～2026年6月30日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

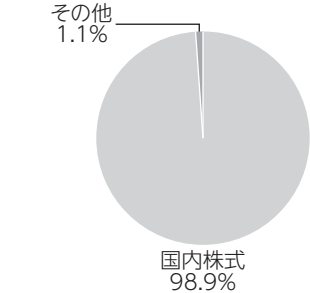
銘柄名	通貨	比率
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	4.7%
東京エレクトロン	日本・円	4.0
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	3.9
キオクシアホールディングス	日本・円	3.9
村田製作所	日本・円	3.3
トヨタ自動車	日本・円	2.4
ソニーグループ	日本・円	2.3
キーエンス	日本・円	2.1
日立製作所	日本・円	2.0
東京海上ホールディングス	日本・円	1.9
組入銘柄数	105銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

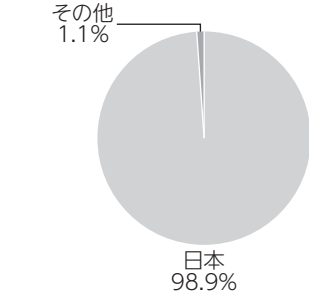
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	66円 (66)	0.173% (0.173)
合計	66	0.173

期中の平均基準価額は37,910円です。

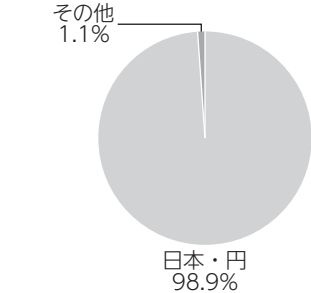
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

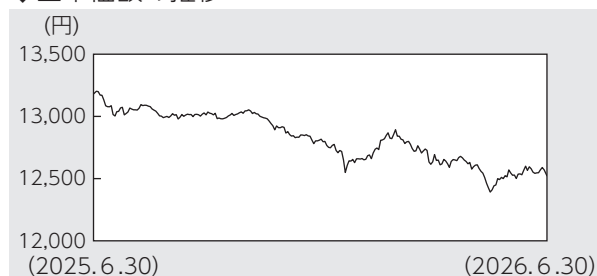
(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【MHAM日本債券マザーファンド】（計算期間 2025年7月1日～2026年6月30日）

◆基準価額の推移



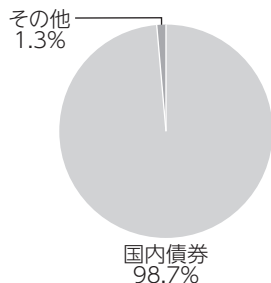
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
466回 利付国庫債券（2年）	日本・円	7.6%
464回 利付国庫債券（2年）	日本・円	4.7%
179回 利付国庫債券（5年）	日本・円	3.4%
369回 利付国庫債券（10年）	日本・円	3.2%
371回 利付国庫債券（10年）	日本・円	2.8%
370回 利付国庫債券（10年）	日本・円	2.5%
152回 利付国庫債券（5年）	日本・円	2.5%
26回 物価連動国債（10年）	日本・円	2.1%
164回 利付国庫債券（5年）	日本・円	1.9%
467回 利付国庫債券（2年）	日本・円	1.9%
組入銘柄数	107銘柄	

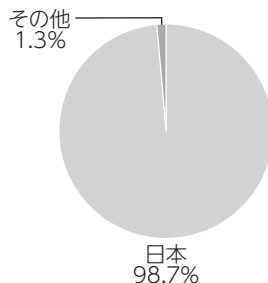
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

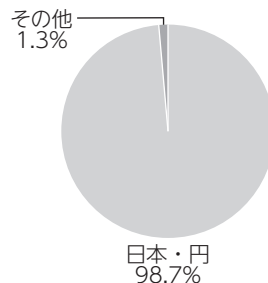
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

（注2）組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

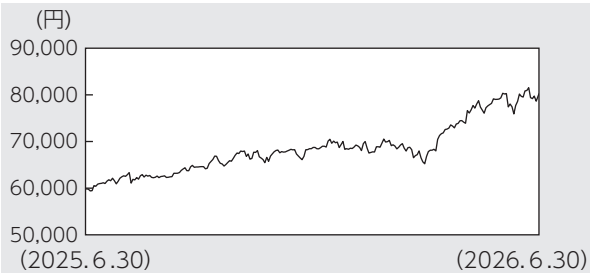
（注3）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注4）現金等はその他として表示しています。

（注5）計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[MHAM海外株式マザーファンド] (計算期間 2025年7月1日～2026年6月30日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

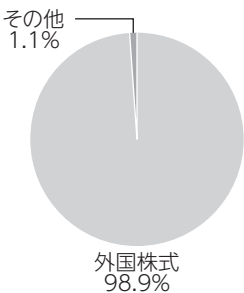
銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	5.5%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	5.2%
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	3.5%
APPLE INC	アメリカ・ドル	3.3%
MICRON TECH INC	アメリカ・ドル	3.0%
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	2.9%
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	2.7%
JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ・ドル	2.5%
CORNING INC	アメリカ・ドル	2.2%
CATERPILLAR INC	アメリカ・ドル	2.0%
組入銘柄数	86銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

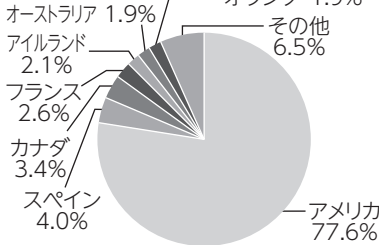
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	100円 (100)	0.147% (0.147)
(b) 有価証券取引税 (株式)	13 (13)	0.019 (0.019)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	488 (487) (1)	0.712 (0.711) (0.001)
合計	601	0.878

期中の平均基準価額は68,493円です。

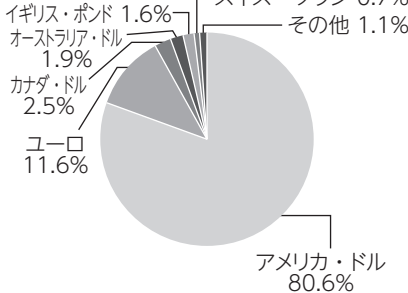
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

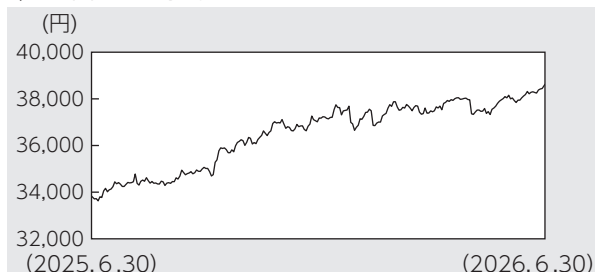
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【MHAM海外債券マザーファンド】（計算期間 2025年7月1日～2026年6月30日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

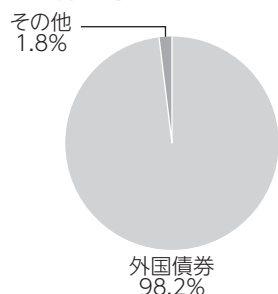
銘柄名	通貨	比率
SPAIN 3.3 04/30/36	ユーロ	7.5%
US T N/B 3.75 01/31/31	アメリカ・ドル	6.9%
US T N/B 3.5 12/15/28	アメリカ・ドル	6.0%
US T N/B 4.125 11/15/32	アメリカ・ドル	4.9%
BELGIUM 3.0 06/22/34	ユーロ	4.2%
SPAIN 3.55 10/31/33	ユーロ	4.1%
US T N/B 4.25 05/15/35	アメリカ・ドル	3.8%
US T N/B 3.75 04/15/28	アメリカ・ドル	3.7%
US T N/B 4.625 02/15/55	アメリカ・ドル	3.6%
CHINA GOVERNMENT BOND 1.59 03/15/27	オフショア・人民元	3.3%
組入銘柄数		48銘柄

◆1万口当たりの費用明細

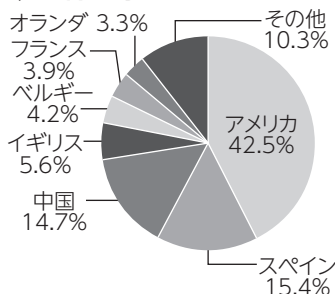
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	39円 (38) (0)	0.106% (0.105) (0.001)
合計	39	0.106

期中の平均基準価額は36,512円です。

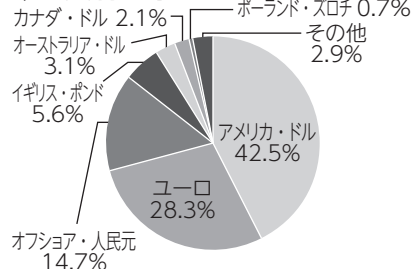
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

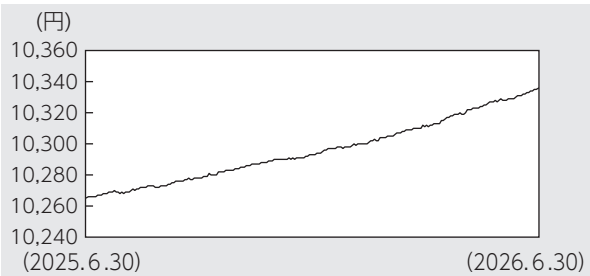
(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[MHAM短期金融資産マザーファンド]（計算期間 2025年7月1日～2026年6月30日）

◆基準価額の推移



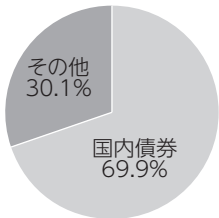
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
160回 共同発行市場公募地方債	日本・円	12.7%
32回2号 宮城県公募公債 10年	日本・円	12.7
28年度6回 埼玉県公募公債	日本・円	12.7
393回 中国電力社債	日本・円	5.1
485回 東北電力社債	日本・円	3.8
329回 四国電力社債	日本・円	3.8
445回 九州電力社債	日本・円	3.8
546回 関西電力社債	日本・円	3.8
73回 三菱UFJリース社債	日本・円	3.8
340回 北海道電力社債	日本・円	3.8
組入銘柄数	11銘柄	

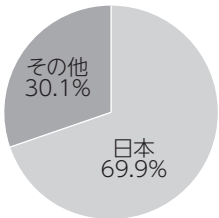
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

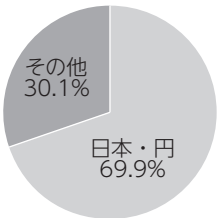
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注4) 現金等はその他として表示しています。
(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞

●東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）

東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、ＪＰＸにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負いません。

●NOMURA－BPI 総合

NOMURA－BPI 総合の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース、為替ヘッジなし）

MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●FTSE世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）

FTSE世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●無担保コール翌日物累積指数

無担保コール翌日物累積指数は、委託会社において、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を算出し、指数化したものをいいます。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。